

広報 なかやま



岡のお不動様
(P14に関連記事)

今月の主な内容

みんなで踏み出そう！まちづくりへの第一歩 P2~5
町議会だより P8~11
お知らせ版 P16~23

2016
7
平成28年
No.742



紅花まつり開催中

県指定有形文化財の柏倉九左エ門家で、中山紅花保存会主催の紅花まつりが開催されています。7月31日(日)までの期間中、様々なイベントが開催されますので、ぜひお越しください。

【紅花摘み体験】

□日 時 7月16日(土)午前7時~8時

【紅花写真コンテスト】

□期 間 8月23日(火)~9月25日(日) (ひまわり温泉ゆ・ら・らに展示されます。)

※応募要領等はお知らせ版7月1日号をご覧ください。

町のPR動画が大賞を受賞しました

社団法人東北映像製作者協会主催の東北映像フェアのCM・キャンペーン部門において、町のPR動画「癒し、たりてる？」編が大賞を受賞しました。

忙しい日常生活に疲れを感じている女性が柏倉九左エ門家を訪れ、豊かな緑と歴史ある空間でゆったりとした時間を過ごし、癒されるといった内容です。

作品は15秒、30秒の2パターンがあり、町公式ホームページにて公開しておりますので、ぜひご覧ください。



スポーツとフルーツ 伸びゆく町 なかやま

お知らせ版 平成28年7月15日号
NAKAYAMA TOWN INFORMATION
(毎月15日発行) (毎月1日・15日発行)

発行 中山町 〒990-0492 山形県東村山郡中山町大字長崎120番地
編集 政策推進課地域情報グループ
電話 (023)662-2223 (直通) FAX (023)662-5176
中山町公式ホームページ <http://www.town.nakayama.yamagata.jp>
〔広報なかやま〕〔お知らせ版〕はホームページでもご覧いただけます

ご意見用メールアドレス
joho@town.nakayama.yamagata.jp
こちらのQRコードからも取得できます。



団体 やってみたい活動支援補助金活用事業

平成28年度 採択事業 (順不同)

団体名	区分(※)	活動内容
いずみFの会	ジャンプ	ひまわり温泉ゆ・ら・らや総合体育館などの施設周辺に花の植栽とプランターの設置を行い、町の美化と、施設を利用する方に対するイメージアップを図る。
柳沢もりあげ隊	ホップ	少子高齢化が進む中、地元への愛着を深め「健康で明るく暮らせる自分たちの居場所をつくる」ことを目的に、地元史跡の勉強会や世代間交流イベント等を企画・実施する。
ひまわり風呂敷倶楽部	ホップ	町の花「ひまわり」を栽培・収穫し、収穫したひまわりで風呂敷を染める。これらを町のイベント等で活用し、広く町のPRを行う。
中山紅花保存会	ジャンプ	柏倉九左エ門家門前を紅花で飾り、さらに町内での紅花栽培を広げる。開花期には、写真撮影会、写真展を開催するほか、健康食品の特産化を目指す。
中山町お箸の会	ホップ	食を通し、町民が生涯心豊かに健康で過ごせることを目的とし、食に関する講話や地元の食材を利用した調理実習等を行う。
中山町シニアサロン まじゃらっしゃい	ステップ	町民の健康増進と介護予防活動を図ることを目的に、介護予防体操教室や、健康相談会、交流会などの開催を行う。
中山町かぶと虫ふれあいクラブ	ジャンプ	自然のかぶと虫の産卵場を設置し、幼虫を採取して子どもたちに配布する。また、かぶと虫ハウスで子どもたちにかぶと虫に触れてもらう。
グループ662	ステップ	豊田小学校の桜並木のライトアップを実施する。これに合わせて売店を設置し盛り上げるとともに、町外にも町のPRをする。

※この制度は同一事業で最長3回活用することができ、区分とは本補助を受ける回数の区分です。(ホップは初回、ステップは2回目、ジャンプは3回目を表します。)

やってみたい活動支援補助金とは

町では、公益活動事業を行う団体の立ち上げや成長・発展を支援するために、平成26年度から「やってみたい活動支援補助金」制度を創設し、やる気のある団体が創意工夫をこらして実施する独自の取り組みについて、町が補助することにより支援し、町の活性化と協働のまちづくりの推進を目指しています。

平成28年度は、町地域コミュニティ活性化促進委員会による審査会を経て、上記8団体の事業が採択されました。各団体には、採用年数によって決められた補助金上限額の範囲で、審査によって認められた事業対象経費に対する補助金が町から交付されます。

町でも、広報紙等を通じて各団体の活動を積極的に紹介し、活動を盛り上げていきたいと考えておりますので、町民の皆さんも、ぜひご参加ください(各団体の活動の様子は次ページをご覧ください)。

みんなで踏み出そう！ まちづくりへの第一歩

ご近所付き合い、大切にしていますか？

多くの町内会や自治会では、レクリエーション大会や芋煮会など、地域住民同士の交流活動を行っています。こうした幅広い世代が交流する催しは、地域の結びつきをさらに深め、また、再確認できる良い機会です。

皆さんは、こうした催しに参加していますか。

東日本大震災や熊本地震では、隣近所で声をかけ合ったり助かったという話もありました。一人でできること、家族だけで解決できることもありますが、地域の課題解決や子どもたちを見守る環境づくりなどは、地域住民との協力や理解があってこそできることです。

なにより、大規模災害の発生など、非常時は助け合いが大切で、「ご近所さんでありがたい」と思うはずですよ。

地域のために何かやってみたい

「まちづくり」は、決して行政だけが行うことではありません。町民の皆さんや地域

のために何かをしたい、魅力ある町にするため、自分たちの手でやってみたいことがある、そんな思いを形にしている町民は多いのではないでしょうか。

地域などのために自分たちの思いを形にしようと頑張っている団体やその活動を、町は応援しています。

まちづくりのための支援事業

町では、各地区の交流や防災活動を進めるための「まちづくり推進事業補助金」、みんなのために新しい事業を応援するための「やってみたい活動支援補助金」、地域活動のための物品購入や公民館建設などに対する「コミュニティ助成事業」などを実施して、町民の皆さんと一緒にまちづくりを進めています。

この特集では、こうした支援を活用した取組みの一例として、地域や各団体の活動をご紹介します。

皆さんも、今よりちょっとだけ踏み出して、地域や仲間同士で、町をより良くするために身近なことから取組んでみませんか。

地域 まちづくり推進事業補助金 (新田町)



新田町は、町東側に位置する、人口486人(165世帯)の地域です。(平成28年5月末現在)

新田町町内会では、「まちづくり推進事業補助金」を活用しながら、あらゆる機会や活動を通して地域住民の交流を図っています。

6月12日に開催された「隣組対抗グラウンドゴルフ大会」は、「世代を超えて参加・交流できるレクリエーションを」との声で始まり、今年で26回目を迎えました。今では恒例行事となり「たくさんの人と交流できる年に1度の楽しみ」と話す方もいらっしゃいました。

橋本秀郎会長はじめ役員の方々は、「東日本大震災や今年4月の熊本地震など、災害の発生により地域の結びつきの大切さを再認識しました。『自分たちの地域は自分たちで守る』という意識で、万が一の時は互いに助け合わなければなりません。そのため、普段から交流を深めておくことが大切と考えており、交流事業を継続しています。町内会では、より良いまちにするために、地区としての意見を集約し、地域づくりに結びつけることができればと思っています」とまちづくりへの意気込みを語っていただきました。



隣組対抗グラウンドゴルフ大会の様子

※今後も、随時各地区等の地域づくりの取組みを紹介します。次回は柳沢町内会をご紹介します。

中山町お箸の会 (代表：池田節子さん)



中山町お箸の会では、「食」は生涯豊かで健康に過ごすためにとても大切なものであると捉え、講話や郷土料理、地元の食材を使った調理実習のほか、栄養相談など「食」をテーマにした事業を展開しています。

6月25日には、季節の料理として笹まき作り教室を開催しました。

その他、季節に合わせて様々な催しを行っており、お知らせ版でも周知しております。皆さんもぜひご参加ください。

中山町シニアサロンまじゃらっしゃい (代表：池田節子さん)



中山町シニアサロンまじゃらっしゃいでは、町民の健康増進および介護予防活動を図ることを目的に様々な体操や講話等を行っています。また、月の最後の週には情報交換の場として茶話会を実施しております。活動は次の日程で行われていますので、動きやすい服装でご参加ください。

●日時 毎週水曜日 午後1時30分～3時30分

●場所 中央公民館 ※日程が変更になる場合があります。お知らせ版掲載の内容を優先してください。

中山町かぶと虫ふれあいクラブ (代表：西塔秀幸さん)

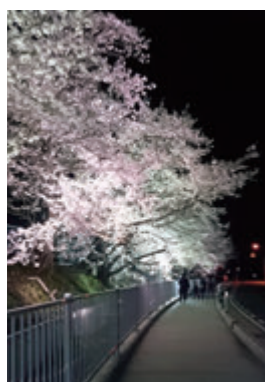
中山町かぶと虫ふれあいクラブでは、子どもたちがかぶと虫に触れあう場を作り、町のイベント「全国かぶと虫相撲大会」と連携して町を盛り上げたいと、柳沢地区の畑にかぶと虫の飼育場「かぶと虫ハウス」を設け、幼虫から成虫になるまで育てています。幼虫は、町内外の子どもたちに無償で配布し、成虫は町のイベント「全国かぶと虫相撲大会」に提供しています。活動を始めてから、町内外の子どもたちが見学に訪れているほか、育て方を教えてほしいと他市町の団体が視察に来たりと、かぶと虫を通して町をPRしています。



かぶと虫の幼虫

かぶと虫は6月下旬から7月にかけて成虫になるとのことですので、ぜひ立派に育ったかぶと虫を見に行ってみてください。

グループ662 (代表：秋葉芳樹さん)



グループ662では、桜の開花に合わせて豊田小学校前の桜並木のライトアップと露店の出店を行いました。



やってみっぺ補助金の制度が創設される以前から独自に事業を行っており、今年で11回目の実施となりました。

今では地域の風物詩として定着し、幻想的な夜桜を楽しもうと町内外から花見客が訪れるほか、地域の住民の交流の場となっています。

いずみFの会 (代表：伊藤孝美さん)

いずみFの会は、いずみ地区の有志によって組織されており、現在会員は14人です。

一昨年から活動をはじめ、ひまわり温泉ゆ・ら・らや総合体育館の周辺にプランターを設置し、色とりどりの花を植栽することで、近くを通る人の目を楽しませるとともに、町の美化とイメージアップを図ることを目的に活動しています。

事業開始3年目の今年は、プランターのほか、跨線橋わきの畑の一角を借り、地植えに挑戦しており、6月18日早朝には3種類のひまわりを植栽しました。今後は、水やりや草刈りを行いながらプランターと畑の管理を行います。

いずみFの会のひまわり畑は7月中旬頃から見ごろを迎えるとのことですので、ぜひいずみ地区に足を運び、元気いっぱいのひまわりをご覧ください。



柳沢もりあげ隊 (代表：大津利美さん)

柳沢もりあげ隊では、柳沢地区の活性化のため様々なイベントを企画しているほか、月2回お茶飲み会や健康体操を行い、地区の方の情報交換の場を設けています。現在は、もりあげ隊の皆さんが実施に向け検討を重ねています。

<今後のスケジュール>

平成28年8月 夏祭り

平成28年9月 史跡勉強会とウォーキング

平成29年1月 雪まつり



ひまわり風呂敷倶楽部 (代表：齊藤秋代さん)

ひまわり風呂敷倶楽部では、代表の齊藤さんが農産物を利用した6次産業について学んだ際、町の花ひまわりを使った特産品がないことに気付いたことから、町の活性化のため自分たちで特産品を作ろうと挑戦しています。

現在は、町内の畑に植栽したひまわりの生長を見守りながら草取り等の手入れをしています。今後は、ひまわりの色素で染色した風呂敷を町のイベント等で販売する予定です。



中山紅花保存会 (代表：東海林弘夫さん)

中山紅花保存会では、柏倉九左エ門家門前に紅花を植栽することで柏倉家の入場者の増加を図り、町の活性化へつなげることを目的に活動しています。

会員はボランティア等を含め29人で、紅花の開花期には、写真撮影会、写真展等を開催(※)するほか、紅花を使った菓子等、町の新たな特産品化を目指します。

※写真撮影会、写真展等のイベントについての詳細は、24ページをご覧ください。

支援を行います。また、子育てニーズに対応した施設整備や運営方法等の対策を推進します。

9 地域の活性化等を図る地域間交流の推進

地域の活性化や防災対策、観光振興を図るため、近隣市町村との連携を強化するとともに、国内外交流事業の充実を推進します。また、県内外からの移住や人材確保を図るため、移住対策交流事業を推進します。

「中山町いじめ防止基本方針」を策定しました

町では、学校、家庭、地域および関係機関等がそれぞれの責務や役割を自覚し、主体的かつ相互協力しながら、いじめの防止等の対策をより実効的に進めるため、中山町いじめ防止基本方針を策定しました。その中の、子どもを取り巻く関係者の責務や役割は次のとおりです。

■町・町教育委員会の責務

- ・いじめ防止等必要な施策の総合的な策定・実施
- ・日頃からのいじめの予防と対処およびいじめに関する相談体制の充実、関係機関との連携の強化
- ・いじめの実態把握と適切・迅速な措置および重大事態発生時の解決に向けた調査組織の設置と調査の実施

■学校・教職員の責務

- ・いじめ防止等の取組みに係る「学校いじめ防止基本方針」の策定・実施
- ・教育活動の充実と安心して豊かに生活できる学校づくり
- ・いじめ早期解決を目指した迅速かつ組織的な対処および家庭や地域、関係機関等との連携と情報共有
- ・定期的なアンケート、個別面談実施など学校をあげた児童生徒一人一人の状況把握
- ・児童生徒が主体となっていじめ防止の取組みが実践できるための指導・支援

■保護者の責務

- ・常に子どもの心に寄り添い、子どもが安心して過ごせるための愛情を持っての子育て、他人への思いやりを持つこと等の指導
- ・周囲への相談についての日頃からの働きかけと、子どもがいじめられたときの適切な保護
- ・学校、関係機関等への速やかな相談または通報

■町民の役割

- ・地域ぐるみでの子どもの見守り、安心して過ごすことのできる環境づくりと人とかかわることの楽しさや大切さを学ぶことのできる取組みの推進

■子どもたちの責務や役割

- ・自らの目標達成に向けた取組みと思いやりの心を持ち、「いじめを絶対にしない、絶対にさせない、絶対に見逃さない」ことの実践およびいじめのない関係づくりの推進
- ・いじめがあると思われるときの当事者への声かけと周囲の人への相談

※「中山町の教育等の振興に関する大綱」、「中山町いじめ防止基本方針」の詳細については、町公式ホームページに掲載しています。

「中山町の教育等の振興に関する大綱」を策定しました

町では、第5次中山町総合計画・後期5か年計画に基づき、教育、学術および文化の振興に関する総合的な施策の大綱を策定しました。この大綱に沿って、「人が輝く教育・文化・スポーツのまちづくり」の実現に向け、教育行政に取り組んでいきます。

内容は下記のとおりです。

■計画期間 平成27年度～平成31年度（5年間）

■基本理念

教育施策の目標である「人が輝く教育、文化・スポーツのまちづくり」の実現に向けて、新たな時代を担う人材を育成し、ふるさと文化の創造やスポーツ活動の充実を図るため、学校教育や文化・スポーツ環境の充実など、諸施策に積極的に取り組み、活動を展開していきます。

■基本方針

1 「確かな学力」を育む学校教育の推進

児童生徒の「確かな学力」を育むために、各学校の特色を生かした授業改善を図るため、教員の授業力向上対策を推進します。また、9年間を見通した学びを育むため、小中の連携を強化するとともに、特別支援教育の視点をふまえた教育活動を推進します。

2 「いのち」を大切に、豊かな心を育む学校教育の推進

児童生徒一人一人が「いのち」を大切に、生き生きと学校生活を送れるよう、いじめ等の未然防止等を支援します。また、「中山町いじめ防止基本方針」（7ページ参照）により、いじめを絶対にしない・させない・許さない学校づくりを目指すとともに、町の豊かな自然、文化、歴史や地域の人のかかわりを通して郷土への誇りと愛着心が育まれるよう、社会教育と連携した教育活動を支援します。

3 健やかな体を育む学校教育の推進

児童生徒が食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けるために、栄養指導や給食指導を通じた食育を推進します。また、学校と家庭が連携して児童生徒の体力・運動能力、運動習慣の改善に取り組むことができるよう支援します。

4 安心・安全な学校生活を支えるための教育環境整備の促進

児童生徒が安全で安心した学校生活を送ることができるよう、教育施設や環境の整備を計画的に実施します。また、情報化社会に対応するため、ICT機器の活用を図ることができる環境整備に努めるとともに、学校における危機管理体制の充実に向けた支援や、地域の見守り活動の確保など地域ぐるみの学校安全体制を強化します。

5 学び合い・助け合える生涯学習社会形成の推進

生涯学習を実践できる環境づくり等の実現のため、生涯学習の場として中央公民館を拠点とした各世代のニーズに応じた学習環境の整備や、生涯学習の機会づくりを充実します。また、町民が「生きがい」を求め、ともに学び合い、助け合える生涯学習体制の実現を目指します。

6 スポーツの振興の推進

町民の年齢、適性等に応じたスポーツ活動の環境整備を推進します。また、競技力の向上、健康増進を図るとともに、人生の楽しみや人とのふれあいを深めるため「町民一人1スポーツ」を目指します。

7 郷土愛を育む伝統文化・遺産の保存・継承・活用の推進

町を理解し、郷土愛を育むため、芸術文化活動や歴史を学ぶ場を充実させるとともに、文化遺産を保存・継承・活用するための対策を実施します。また、町民が伝統文化や民俗芸能を継承して未来へつないでいくために、指導者等の育成に努めるとともに子どもたちの芸術文化活動の推進を図ります。

8 青少年の健全育成の推進

青少年健全育成のため、青少年育成団体への支援や学校、家庭、地域が一体となった青少年育成推進事業の充実を図るとともに、青少年の社会参加活動を促進するため、ボランティアサークルの育成・

広告

中山町産 すもも

ふる里の名物をあの方にも・・・
宅急便で全国発送承ります

日替わり
まるっと弁当 398円

大好評！
配達もOK

営業時間 朝9時～午後7時迄
中山町情報・物産館 ☎023-674-0575

●7月26日の風呂の日は！

大広間イベント午後1時～

- ・中山昔語りの会 とんと昔
- ・竹志乃会 舞踊
- ・大正琴愛好会 演奏

入浴のお客様
入場無料！

7月19日(火)は、休まず営業します

ひまわり温泉

ゆら

ゆ・ら・ら 会員募集中！
QRコードからアクセス！

株式会社 中山町振興公社 ☎023-662-5780

町議会だより

町議会6月定例会が6月8日から10日までの日程で開催され、一般会計補正予算等について審議され、下記の通り可決されました。

1. 専決処分の承認

中山町町税条例等の一部を改正する条例の設定についておよび中山町国民健康保険税の一部を改正する条例の制定についての専決処分が承認されました。

2. 平成28年度一般会計補正予算（第1号）

歳入歳出予算の総額に、それぞれ2,285万6千円を追加し、予算総額を55億4,185万6千円としました。

3. 平成28年度特別会計補正予算（第1号）

区分	補正額	補正後の予算額	主な歳出補正の内容
国民健康保険	75万6千円	13億6,253万8千円	国保改革施行準備事業システム改修委託料 75万6千円
介護保険	87万6千円	12億4,665万8千円	介護予防生活支援サービス事業費精算負担金 76万8千円
農業集落排水	34万9千円	8,081万2千円	経営戦略策定支援業務委託料 34万9千円
公共下水道事業	201万円	4億8,013万2千円	経営戦略策定支援業務委託料 201万円

4. 条例の制定

- ・中山町いじめ防止対策の推進に関する条例の設定
- ・特別職に属する者の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定

5. 契約の締結

平成28年度ひまわり温泉ゆ・ら・ら施設改修工事請負契約の締結

一般質問



堀川 政美 議員

①中山町行政改革実施計画について

問 第5次中山町総合計画・後期5か年基本計画が描く未来像を達成するためには行政改革との密接な連動が重要であると思われるが、町としての行政改革の重要性および今後の行政改革の考え方は。

答 町では、安全かつ良質な公共サービスが確実かつ効率的に実施されるよう、地域の実情に応じた自主的な行政改革やその継続的な取組みの積み重ねにより、実質公債費比率（※）の改善や中山中学校の建設など、町が抱える課題の解決と町民サービスの質的な向上等に対応してきました。

今後の行政改革においても、国・地方を通じた厳しい財政状

館など町施設のスロープに手すり設置の考えは。

2. 障害者手帳所有者のゆ・ら・ら入浴無料化の考えは。

答 1. 現状を調査した上で、対応を検討していきたいと考えております。

2. 現在、町では満70歳以上の高齢者および身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の所持者に対し、14枚のゆ・ら・ら入浴割引回数券購入の際、大人1冊につき500円、小学生1冊につき250円を助成しています。また、介助の必要な方のために紅花湯を設けています。障害者手帳所有者のゆ・ら・ら入浴無料化については、現在身体障害者と同様の助成制度を設けている満70歳以上の高齢者等とのバランスにも留意しながら、対象を一般の大浴場とするのか、紅花湯とするのか、などについて財源等も併せて検討してまいります。

③第5次中山町総合計画について

問 第5次中山町総合計画の前期5年が終了したが、その評価・総括は町民に公表されていない。



佐東 幸治 議員

①職員の町民対応について

問 職員の町民対応に関する苦情が依然として絶えないが、職員は町民に対する対応マニュアルはあるのか。また、無ければ作成の考えは。

答 接遇全般のマニュアルはありませんが、町民の方の目線に立った温かく真摯な対応、元気で心のこもった挨拶等、今後とも町民に好印象を与え、明るく活気あふれる役場になるよう職員の意識を高めていきます。なお、接遇全般のマニュアルの作成については今後検討していきたいと考えております。

②身体障がい者に対する町施設の改善について

問 普段の生活の中で、健常者と障がい者が分け隔てなく生活を営むことのできる社会が誰しも理想と思っているのではないかと。公民館、ほんわ館、総合体育

況下のなか、引き続き質の高い公共サービスの効率的・効果的な提供、また更なる業務改革に向け、民間委託や指定管理者制度等の活用について導入済みの施設も含め、検証を行う必要があると考えています。

町民、地域、団体、企業、そして行政が更なる連携・協働を図り、中山町総合計画・後期5か年基本計画やまち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる目指すべき将来に向けて総力を挙げ取り組んでいくことが求められることから、新たな中山町行政改革大綱および実施計画について、今年度中に策定を進めたいと考えています。

※実質公債費比率とは、町の収入に対する負債返済の割合。実質公債費比率が18%以上で新たな借り入れをするのに国や都道府県の許可が必要になる。

②町を活性化させるイベントの創出について

問 町では大きなイベントとして「全国かぶと虫相撲大会」「元祖芋煮会」「全国グラウンドゴルフ」などを開催しているが、新たな

イベントの実施で町を盛り上げられないか。

1. 町の地の利を活かした新しいイベントの企画構想は。

1. ひまわり街道の整備および「ひまわり祭り」の開催
2. 町民盆踊り大会の復活
3. 最上川河川敷公園を会場にした「ひまわりマラソン大会」「花火大会」
4. ゆ・ら・ら付近での「中山雪灯籠まつり」

答 現在のところ、町が主体となる新たなイベントを創出する考えはないが、笹川スポーツ財団が主催するスポーツイベントの「チャレンジデー（※）」に平成29年度の参加を予定し準備を進めています。

※「チャレンジデー」とは、毎年5月の最終水曜日に世界中で行われる住民参加型のスポーツイベントで、当日の午前0時から午後9時までの間に1人15分以上継続して運動やスポーツに取組み、その住民の参加率（%）を競い合うもの。

町民とまちづくりを進めていく上で、5年間の活動結果をわかりやすく説明することは当然ではないか。

- 1. 評価・総括を町民に公表する考えは。
- 2. 後期計画終了後も公表しないのか。

答 1. 前期5か年基本計画の主要な施策および事業について、「中山町政策推進本部プロジェクトチーム会議」の中で評価・検証作業を実施したが、この資料については後期5か年基本計画策定のための内部資料であり、今後公表する考えはありません。

2. 今後、評価・検証の方法を含めて見直しを行い、公表の方向に向けて検討してまいります。



村山 隆 議員

① 役場組織の変更について

問 今回、町長は役場の組織改編を行い、総務企画課を総務課と

政策推進課に分課したが、その改編理由は。また、そのほかの名称変更、グループの再編は。

答 肥大化した総務企画課のスリム化を図るとともに、総合戦略等の推進を図るため再編しました。そのほか、健康福祉課については、子育て支援と福祉を合わせた「福祉子育て支援グループ」、介護保険事業の充実および体制強化を図るため「介護支援グループ」として整理しました。

② 教育行政の推進について

問 このたびの教育委員会制度改正の中、秋葉氏を教育長に選任した理由は。また、制度の変更点は。

答 新教育長の選任について、秋葉秀出男氏は、人格・識見とも高く、広く社会実情に通じていること、県教育委員会教育次長の経験等から選任しました。また、教育委員会制度改正の主な部分は、教育委員長と教育長を一本化した新「教育長」の設置、全ての公共団体への「総合教育会議」の設置などです。

問 また、教育委員会の職務として、1. 学校教育、2. 社会教

育、3. 文化財の保護とあるが、秋葉教育長の考えは。

答 1. 小・中9年間を通して教育の一層の充実に向けて努力してまいります。

2. 「中山町スポーツ推進計画」の推進など、町民の健康づくり等とその成果を活かせるよう検討してまいります。

3. 県指定有形文化財「柏倉家住宅」は、個人による維持管理が困難との理由から町への寄附の意向が示されており、保存・活用、維持管理等について検討してまいります。

③ 地震対策について

問 5月29日付の山形新聞によれば、活断層上に立地する施設として、保健福祉センター、なかやま保育園、斎場の3施設が該当している。

1. 3施設は震度6、7の地震に耐えられるのか。

2. 一般住宅、また長崎地区については。

答 1. 昭和56年改正の建築基準法に基づいており、震度6強から7の巨大地震でも倒壊や崩壊

しないとされています。

2. 昭和56年以前の旧耐震基準で建築の耐震性が低い住宅では、傾く住宅や倒れる住宅が多く予想され、耐震性が高い住宅でも地域によっては被害が予想されます。

3. 町では毎年の防災訓練の実施や食糧等の備蓄をしています。そのほか各家庭での家具の固定や食糧等の備蓄、地域での防災訓練等への積極的な参加を促し、町民の防災意識の向上などを図ってまいります。



西塔いく子 議員

① 鳥獣被害の対策について

問 近年、全国的に農作物に対する鳥獣被害が深刻化している。当町でも以前から被害の声は出ていたが、最近ではイノシシによる農家の被害や豊田小学校の野草観察園でのヒメサユリの球根被害などが出てきている。

- 1. 鳥獣被害状況をどの程度把握しているのか。
- 2. 早急に「鳥獣被害防止計画」を作る必要があるのでは。

答 1. カラスなどの鳥類、ねずみなどの獣類による被害に加え、昨年から新たにイノシシによる被害も確認され、さくらんぼ等の果樹50アールで根を掘られたりする被害が出ているが、掘られたことにより木が枯れたという報告はないため、被害額については算出されていません。

最近では、5月18日午後3時頃に柳沢の柳沢寺から上ったところで、2頭のイノシシを発見したという情報がありました。また、すでにマスコミで報道されたように豊田小学校の野草観察園のヒメサユリの球根被害がイノシシによるものではないかという情報を受けております。

2. 「鳥獣被害防止計画」を年内に策定する予定ですが、被害状況をしながら、必要に応じて町の鳥獣被害対策実施隊を結成し、必要な措置を講じてまいります。また、駆除の実施に当たっては、県の総合交付金などの制度を活用したいと考えております。

- ② 要介護認定者へ「障害者控除認定書」の申請書を全員に届けてはどうか

問 申告時、障害者手帳がなくても65歳以上で要介護認定を受けている本人や扶養親族に認定者がいる場合、市町村長が認めれば所得税、町県民税の障害者控除を受けられる制度があるが、十分な周知がなされていない。要介護認定者へ申請書送付または要介護認定者で対象要件に該当する方へ認定書の送付を行うとはどうか。

答 現在の認定基準が適切であるのかを検討した上で、要介護認定者への申請書または認定書の送付についても来年の申告時期に向けた周知に十分間に合うよう方針を取りまとめていきたいと考えております。

- ② 第5次中山町総合計画・後期5か年基本計画が策定され、その中では確かな学力の向上策の推進など教育に関する主要な施策が盛り込まれているが、その施策を踏まえ、次の3点について伺いたい。

1. 今年度予算で「学力向上推進事業」として教職員の講習会を複数回行い、指導能力の向上を図るとあったが、その目標は。また、それは後期計画の5年間継続か、それとも単年度の事業か。

2. 中山中学校、豊田小学校、そして今年度から長崎小学校でもエアコンによる冷暖房が行われるが、その運用基準は。

3. 中学校の教育現場では部活動の維持が大変になってきているが、部活動の再編等はどうしているか。

答 1. 町教育委員会による学校訪問や、主任指導主事による授業研究会への指導等を通じて児童生徒の様子を見取り、学ぶ意欲、判断力、表現力などを含めた幅広い学力が身に付いたかどうか、つまりは教師の指導力向上を図られたかどうかを判断し、見直しを行いながら効果的な事

業推進を図っていききたいと考えております。

2. 町の取扱いに準じ、夏場は室温を28℃前後、冬場は室温を20℃前後に設定することになっています。これを基本に各学校において、児童生徒の状況を十分観察しながら適切に運用してまいります。

3. 部活動は学校の教育活動の一環であり、その運営については、最終的に校長の判断となりますが、一方で、生徒および保護者、地域住民並びに関係スポーツ団体等の希望や考えを把握しながら進めていく必要があるものと考えます。現在、中山中学校では、学校、PTA評議員、各部活動保護者会代表者、各小学校PTA三役、関係スポーツ・文化団体代表者等を構成員とする部活動の適正委員会等の設立を検討しており、学校及び生徒や保護者、地域の方々が一体となって問題を共有し、適正な部活動運営のあり方を共に検討していくことが重要であると考えております。

これからの教育行政について



鎌上 徹 議員

金比羅樽流し

6月1日、町指定無形民俗文化財の「金比羅樽流し」が長崎の川向地区で行われました。

「樽流し」とは、金比羅信仰のひとつで、樽に酒を詰めたものを海や川に流し、舟運の安全や水難事故の防止を願う行事です。金比羅信仰は江戸時代中期頃から全国に広まったと言われており、かつては各地で樽流しの風習が見られたようですが、次第に廃れ、今でもこの風習が残っていることが確認されているのは、県内では川向地区のみとなりました。



水難事故防止の願いを込め、樽を流す白田ヤノさん

川向地区においても、人口の減少に伴い存続が危ぶまれたことがありましたが、数年前に講中をあげての樽流しが行われなくなってからは、白田ヤノさん（桜町）が「水難事故を起こしたくない」という思いで、一人で樽流しを続けていました。

これを知った有志が、県内に唯一残る樽流し行事を守り後世に伝えようと、平成26年に金比羅樽流し保存会（鈴木昭十会長）を発足。白田さんとともに伝統行事の継承に乗り出しました。

当日は、最上川左岸に建てられた金比羅堂で神事を行ったあと、白田さんらが酒を入れた小さな樽としめ縄を最上川に流し、水難事故の防止を祈りました。白田さんは、「保存会の皆さんの助けがあって今年も無事樽流し行事を行うことができた。今後も続けていきたい」と継承に意欲を見せていました。

「さくらんぼ祭り」で小塩田植踊を披露

6月18日、山形市で開催された県主催の「第5回日本一さくらんぼ祭り」中のふるさと伝統の催しで、小塩田植踊保存会が「小塩御福田田植踊」を披露しました。

小塩御福田田植踊は、小塩地区に江戸時代から伝わる豊作の祈りを込めた踊りで、町の無形民俗文化財に指定されています。

七日町に設けられたステージ前には多くの観客が集まり、伝統ある踊りと気温30℃にせまる暑さの中、息を合わせて華麗に踊る保存会のメンバーの姿に、盛大な拍手が送られました。



豊田小3年生が役場を見学



佐藤町長、森谷副町長を囲んでの記念撮影

6月17日、豊田小学校3年生の児童が、町内の企業や施設を訪れ、町について調べる社会科見学を行いました。

役場では、職員の案内で事務室や町議会が行われる大会議室、町長室などを見学。その後設けられた町長・副町長への質問の際には、町全般に関することや役場で行っている仕事についての質問を投げかけ、懸命にメモをとっていました。

児童からは「町長室に入ることができて嬉しかった」「役場の仕事は窓口や税金に関する仕事だけでなく、色々な課があってみんなが町のために働いていることがわかった」など次々と感想が飛び交い、有意義な社会科見学となったようです。

第112話 松田家から出た医師たち 中山町歴史散策

長崎村に、代々医業を営んだ松田家があります。先祖を辿ると長崎城主中山玄蕃頭朝正が最上家の配下となった天正12年（1584）に中山家の家臣山崎大学頭忠勝が初代で、忠勝は最上家に属することを望まず、母の生家（現在の大江町貫見）に隠棲しました。姓を母方の「新貝」に変えた後、二代目の茂左衛門は長崎に戻って、庄屋を務めています。その後、四代目の豊重は新貝家の出ではありませんが、慶安元年（1648）、松平忠弘の山形への移封に伴って、家臣であった父が山形へ移り住んでいます。当時、豊重は江戸の今大路道三玄鑑の門に入り、医学修業をしておりましたが、医学修業を終えた後、父の元に帰り、やがて長崎の新貝家に入りにしてきます。

豊重は、江戸中期村山一円（いんせいの）で有名な俳諧師となった松田未覚の青年期のこと、やがて左沢を経て松山藩の典医として生涯を終えた人物です。六代の長亀清康は、延宝7年（1679）生まれで、後に長崎村の青木由政定章の養子となり、青木自仙と号しています。その後、十一代松田玄立、十二代松田敏雄らは、共に近代医学を学び、明治、大正、昭和の時代にわたり、この町の洪水に伴う伝染病の蔓延時には防疫指導や治療など、公衆衛生、保健行政に多大な貢献を果たすなど、当町の医療業績に大きな貢献をいたしました。

【用語の説明】
隠棲：俗世間を逃れて静かに住むこと。
庄屋：江戸時代に郡代・代官のもとで村政を担当した村の首長のこと。
移封：大名などを他の領地に移すこと。
俳諧師：俳句の連歌を職業とし、その点料を取って生活する人のこと。

※参考 中山町史 中巻
第9章第4節 疫病の流行

地区中総体の結果

6月18日・19日に、東村山地区中学校総合体育大会が行われ、山中の生徒たちが日頃の部活動の成果を発揮し、精一杯戦い抜きました。それぞれの大会結果は次のとおりです。

- 団体**
 - 優勝（いずれも県大会出場）
 - ソフトテニス女子
 - 剣道男子・剣道女子
 - 準優勝
 - 野球
 - バスケットボール男子
 - ソフトテニス男子
 - 第3位
 - ソフトボール
 - バスケットボール女子
 - サッカー
 - 卓球男子・卓球女子
 - 柔道男子
- 個人**
 - 優勝（いずれも県大会出場）
 - 柔道男子50kg 最上 魁
 - 柔道男子90kg 井上立士郎
 - 剣道女子 奥山 璃胡
 - 水泳男子200m自由形 橋本 駿彦
 - 水泳男子400m自由形 橋本 駿彦
 - 陸上共通女子200m走 原 伶奈
 - 陸上3年女子100m走 原 伶奈
 - 第2位
 - 陸上共通女子100mハードル 渡辺 美優
 - 柔道男子73kg 橋本 賢弥
 - 柔道男子81kg 高橋 惟庸
 - 剣道男子 近松 尚哉
 - 剣道女子 秋葉 美緒
 - 陸上女子走幅跳 渡辺 美優
 - 第3位
 - ソフトテニス男子 丹野 敦行・高木 成実ペア
 - ソフトテニス女子 江端 咲笑・渡邊 清良ペア
 - 鈴木 楓・柴崎 愛実ペア
 - 剣道男子 秋葉 健太
 - （いずれも県大会出場） 古澤 勇人
 - （いずれも県大会出場） 小野寺南汐
 - （県大会出場） 水泳男子100m平泳ぎ 麻生 大和
 - 水泳男子200m平泳ぎ 麻生 大和
 - 柔道男子90kg 冨田 修登

安全・安心 まちづくり町民大会を開催

6月26日、交通事故や犯罪、非行のない安全で安心なまちづくりを推進することを目的とした「第3回中山町安全・安心まちづくり町民大会」が中央公民館で開催されました。

はじめに、警察音楽隊による演奏会が行われ、事故防止の啓発を交えながらの演奏が披露されました。

続いて行われた式典では、安全・安心なまちづくりに多大な貢献をされたとして、防犯功労の部では中山町防犯協会の青木源三郎さん（金沢）、更生保護功労の部では中山町更生保護女性会の秋葉惇子さん（新田町）に感謝状と記念品が贈呈されました。

最後に、「町民一人一人が地域社会の一員としての責任を自覚し、思いやりの心で安全・安心な中山を目指そう」と参加者全員で大会宣言を採択しました。



警察音楽隊による演奏会



感謝状の贈呈

まちの人口

(6月末現在)

人口 **11,658人** (前月比+5人)
(男5,687人、女5,971人)

世帯数 **3,628世帯** (前月比+11世帯)

人の動き 出生5人 転入25人
(6月届出分) 死亡11人 転出14人

熊本地震義援金へのご協力ありがとうございます

熊本地震の被災地の復興に役立ててほしいと、次の方々より義援金をいただきました。

- ・中山中学校生徒会 81,305円
- ・豊田小学校児童会 21,120円
- ・中山町振興公社（ひまわり温泉ゆ・ら・ら） 34,213円

いただいた義援金は、日本赤十字社を通じて被災地に届けられます。



中山中学校生徒会



豊田小学校児童会



中山町振興公社

1年生に絵本をプレゼント

6月3日、佐藤町長と秋葉教育長が長崎小学校と豊田小学校を訪れ、1年生の児童に絵本と町立図書館「ほんわ館」のロゴが入った手提げバッグをプレゼントしました。

絵本のプレゼントは、町教育委員会が子どもたちの豊かな心を育む読書活動を推進し、本に親しむ町づくりを目指すために実施している事業で、『カブトムシのいきる森』『ふしぎなキャンディーやさん』など6冊の絵本の中から、児童たちが事前に希望した絵本1冊が佐藤町長、秋葉教育長から手渡されました。

佐藤町長が、「たくさんの本を読んで、豊かな心を育ててください。今日プレゼントした本のほかにも、学校の図書館やほんわ館で面白い絵本を探して皆で読書を楽しんでください」と呼びかけると、子どもたちは元気よく返事をし、読むのが待ちきれない様子でページをめくったり、自分が選んだ本を読み終えた後、友達と交換する約束をしたりと大変喜んでいました。



豊田小学校



長崎小学校

長崎小5年生が昔ながらの田植えに挑戦



6月3日、長崎小学校5年生の児童が、総合学習の一環として学校近くの田んぼで田植えを体験しました。

田植えを体験するのは初めてという児童がほとんどで、裸足で田んぼに入り「冷たい」「ドロドロで足が抜けない」などと歓声をあげながら田んぼの感覚を楽しんだあと、町内の若手農家グループ「石っころ会」（石沢遼会長）の指導の下、「コロ」と呼ばれる昔ながらの道具で植え付け位置の目印を付け、苗を植える間隔や本数を確認しながら1本ずつ丁寧に苗を植えました。

その後、町内農家の協力により集結した26~70馬力の農作業用トラクター10台を思い思いに見学したほか、26馬力の小型トラクターと70馬力の大型トラクターを相手に5年生全員で綱引きに挑戦。全員の力を合わせても大型トラクターはなかなか動かず、苦戦を強いられていました。

田植えに綱引きなど、滅多にできない楽しい体験に、児童たちは大喜びの様子でした。今後は草取りなどをしながら生長を見守り、9月ごろに収穫する予定だそうです。

岡地区「お不動様」祭典

5月29日、岡地区で「お不動様祭典」が行われました。

昔から「お不動様」そばの沢を流れる水で目を洗うと眼病治療にご利益があるとされ、目の神様として地元住民に親しまれており、祭典は地区役員が中心となり毎年行われています。

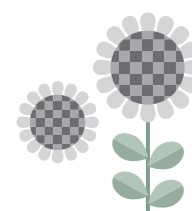
また、ここから湧き出している水は町内を流れる不動沢川の源流の一つで清流としても知られ、不動沢川周辺では幻想的に光る蛍が見られることもあるそうです。

町民の皆さんも、清流を求め岡地区に出かけてみてはいかがでしょうか。



祭典に参加した地区役員の皆さん

お知らせ版



No.1261

●町からのお知らせ●

保険証等の更新について

※お手続き・お問い合わせ先
住民税務課住民G
 ☎662・2113

〔後期高齢者医療制度保険証の更新について〕

後期高齢者医療制度の保険証が8月1日に更新されるため、7月下旬に新しい保険証(水色)を郵送します。
 お手元に届きましたら、住所や氏名に誤りがないか確認し、8月から新しい保険証をお使いください。また、有効期限を過ぎた保険証は住民税務課③番窓口にお返しいただくか、個人情報報が読み取れないよう裁断して破棄してください。

〔重度心身障がい(児)者医療証・親親子すこやか医療証更新手続きについて〕

これらの医療証について、有効期限

は毎年6月30日に満了し、更新手続きが必要となります。更新がお済みでない方は、至急更新申請を行ってください。

●必要なもの ▼現在お持ちの医療証
 ▼印かん(認印可) ▼該当者が加入する健康保険証 ▼障がいの程度が確認できるもの(身のみ。身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、障害年金の支払通知書等) ▼特別な事由により就労が困難な場合の証明書類等(親で扶養者が就労していない場合)

就学時健康診断のご案内

※お問い合わせ先
教育課学校教育G
 ☎662・5484

●日時 8月4日(木) 受付時間 午後1時～1時20分
 ●場所 保健福祉センター
 ●対象 町内に住所を有する平成22年

4月2日～平成23年4月1日生まれの方
 ◆対象者には7月下旬に通知を郵送します。該当する方で通知が届かない場合はお問い合わせください。

戦没者追悼式を開催します

※お問い合わせ先
健康福祉課福祉子育て支援G
 ☎662・2673

先の大戦により犠牲となられた中山町戦没者の御霊を追悼するため、戦没者追悼式を開催します。

●日時 8月5日(金) 午前10時
 ●場所 中央公民館

空き家無料相談会を開催します

※お申込み・お問い合わせ先
政策推進課政策企画G
 ☎662・4271

●日時 8月7日(日)午前9時～正午
 ●会場 役場101会議室
 ●申込方法 7月25日(月)まで電話にて事前に申し込んでください。
 ◆登記簿や固定資産課税証明書をお持ちいただくと、より具体的な相談ができます。

年に1度は特定健診を受けましょう

※お問い合わせ先
住民税務課住民G
 ☎662・2113
健康福祉課健康づくりG
 ☎662・2836

国民健康保険に加入している方で、今年度の特定健診の受診申込みがなかった方に、特定健診(メタボリックシンドロームに着目した健康診断で、メタボリックシンドロームを早期に発見し、該当者には生活習慣病を予防するための保健指導が行われます)受診をお勧めする電話を差し上げています。特定健診は、自身の健康状態を確認し、生活習慣を振り返る大切な機会です。

す。通院治療中の方も対象となり、今からでも申込みが可能です。

年金生活者等支援臨時福祉給付金の支給申請について

※お問い合わせ先
健康福祉課福祉子育て支援G
 ☎662・2673

申請期限は8月10日です。申請が済みでない方はお早めに手続きを行ってください(詳細は4月1日号をご覧ください。対象と思われる方には町から申請書を郵送しています)。

●対象 平成27年1月1日時点で中山町に住民登録しており、平成27年度分の町県民税が課税されていない方で、平成27年に実施した臨時福祉給付金支給対象者のうち、平成28年度中に65歳以上になる方(昭和27年4月1日以前に生まれた方)。
 ●支給額 1人あたり3万円
 ●受付会場 保健福祉センター
 ●受付時間 午前8時30分～午後5時15分



長崎小学校の改修工事をを行います

※お問い合わせ先
教育課学校教育G
建設課建設整備G(工事に関すること)
 ☎662・5484
 ☎662・2116

工事期間中は、工事車両の通行や騒音等でご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。
 ●期間 7月下旬～11月11日(予定)
 ●内容 校舎の屋根・外壁・空調設備等の改修 ※内容変更があった場合、期間が延長されることがあります。

夏の安全町民運動

7月19日(火)～8月18日(木)

- 暑さから疲労や気のゆるみが原因で居眠り、ぼんやり状態になりやすくなります。こまめに休憩して運転に集中しましょう。
- 車に乗ったら全席でシートベルト・チャイルドシートを着用しましょう。
- 飲酒運転は「しない、させない、ゆるさない」!
- 交差点では「しっかり止まってはっきり確認」を実践しましょう。

町内の活断層上にある町有施設の調査結果について

今月号より、地震に関する情報をお知らせします。第1回目は「山形盆地断層帯」についてです。(次回は、広報なかやま8月号で「家でできる安全対策」についてお知らせする予定です) 町では、熊本地震を受け、中山町を南北に走る「山形盆地断層帯(※)」の両脇概ね50m以内に設置されている町有施設について調査を行いました。結果は次のとおりです。

※「山形盆地断層帯」とは、県内における主要な断層帯の1つで、町内の西部地域を縦断しています。今後30年以内にこの活断層を震源とする大規模地震が発生する確率は1%、地震が発生した際は町内全域で震度6強から7の地震が発生すると予想されています。

施設名	建築年度	耐震化	備考
中山町斎場	平成21年度	○	耐震化されているため、現状利用を続ける。

※お問い合わせ先 総務課危機管理G ☎662-4899

今月の納税等

納期限 8月1日(月)

- 固定資産税 2期
- 国民健康保険税 1期
- 介護保険料 1期
- 後期高齢者医療保険料 1期

◆納税通知書等については、7月15日に発送します。お手元に届いた方は内容をご確認ください。

※お問い合わせ先 住民税務課税務G ☎662-2112

消防操法大会を開催します

訓練を重ねてきた実践さながらの放水、機敏な行動をぜひご覧ください。

- 日時 7月24日(日) 午前9時～
- 会場 中山町最上川河川敷地内テニスコート
- ◆雨天等の場合は、大会が中止になることがあります。

※お問い合わせ先 総務課危機管理G ☎662-4899



中山町職員を募集します

平成29年4月1日から行政事務等に従事する職員を募集します。中山町の将来像「ふれあいと絆 緑豊かな輝くふるさと なかやま」の実現を共に目指していく、明るく元気でチャレンジ精神旺盛な方のご応募をお待ちしています。

1. 試験区分、採用予定人数、受験資格

①年齢・資格要件等

試験区分	採用予定人員	年齢要件等
初級行政	若干名	平成3年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた方。ただし、学校教育法による大学（短期大学を除く）を卒業した方または平成29年3月末日までに卒業する見込みの方は受験できません。
上級行政		昭和62年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた方で、学校教育法による大学（短期大学を除く）を卒業した方または平成29年3月末日までに卒業する見込みの方。
上級土木		昭和57年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた方で、学校教育法による大学（短期大学を除く）を卒業した方または平成29年3月末日までに卒業する見込みの方。
保育士		昭和57年4月2日以降に生まれた方で、保育士の資格を有する方または平成29年3月末日までに保育士資格を取得見込みの方。

②住所要件

採用後、特別な理由がある場合を除き中山町内に居住できる方。

(注) 次のいずれかに該当する方は受験できません。

- ①日本の国籍を有しない方
- ②地方公務員法第16条に定める欠格条項に該当する方
- ③以前、中山町職員採用試験を受験し、内定等を辞退した方

2. 試験日、試験種目および試験会場

試験	試験日	試験種目	試験会場
第1次	平成28年9月18日(日)	教養試験および職場適応性検査 (上級および保育士は他に専門試験)	中山町役場 他
第2次	10月下旬～11月上旬を予定	作文試験および面接試験 (保育士は他に実技試験(ピアノ等))	

(注) 最終合格者のほかに補欠合格者を決定する場合があります。補欠合格者は、補欠合格者名簿に登載され、採用辞退等が生じた場合に成績順に採用されます。本試験の補欠合格者名簿は、平成29年9月30日まで有効とします。

3. 受験手続き

- 受験申込書については、次のいずれかの方法により取得してください。
 - 総務課庶務グループで直接受け取る。
 - 郵便による取得…封筒の表に「職員採用試験請求(試験区分○○○○)」と朱書きし、120円切手を貼った、あて先明記の返信用封筒(角形2号封筒)を同封してください。
 - ホームページからの取得…中山町役場ホームページ(URLは下記を参照)からダウンロードしたもので結構です。ただし、用紙は普通紙(A4サイズ)を使用してください。(※感熱紙は不可)
- 提出書類
 - 中山町職員採用試験受験申込書(※受験者本人が自筆で記入してください。)
 - 受験票
 - 長形3号の封筒(受験票送付先を明記、82円切手貼付)
- 受験票の交付 受付終了後、申込みの要件を満たしている場合は受験票を郵送します。

4. 受験申込受付期間

平成28年7月1日(金)～8月5日(金)まで、総務課で受け付けます(郵送の場合も8月5日必着)。受付時間は、午前8時30分～午後5時15分。なお、土曜日、日曜日および祝日は受け付けません。

5. 給与

平成29年4月現在の初任給の額は下記のとおりです。なお、この金額は、新規卒業者を例にとったもので、卒業後に職歴などがある場合、一定の基準に基づいてこの額に加算されます。

	大学卒程度	給料月額	180,700円
○一般行政職(土木・保育士を含む)	短大卒程度	給料月額	160,900円
	高校卒程度	給料月額	147,900円

※お問い合わせ先 総務課庶務G(役場庁舎2階)
〒990-0492 中山町大字長崎120番地 ☎662-2111 FAX 662-5176
URL: <http://www.town.nakayama.yamagata.jp>
Eメール: soumu@town.nakayama.yamagata.jp

●募集・案内●

いきいき百歳体操に取り組んでみませんか

※お申込み・お問い合わせ先
健康福祉課介護支援G

☎662・2456

「いきいき百歳体操」に新たに取組む地区や団体に補助を行います。

※「いきいき百歳体操」は、手首や足首におもろをつけ主にイスに座って行う、40分程度の簡単な介護予防体操です(内容等は、広報なかやま5月号をご覧ください)。

●補助対象活動 おおむね3人以上の参加が見込まれ、「いきいき百歳体操」を週に1回以上、6か月以上継続して取り組む活動。

●補助対象経費 体操に必要な備品や活動用具の購入費用(例…イス・テレビ・DVDプレーヤー・おもりバンドなど)

●補助対象者 町内会や老人クラブ、その他町民が主体となって活動している団体

●補助金額・補助率

▼補助金額の上限:5万円

▼補助率:補助対象経費の2/3

※予算を超える申込みがあるときは補助団体や補助金額を調整させていただきます

だく場合があります。

●申請期限 7月29日(金)

●その他 体操のDVD、おもり(バンドなし)は無料で貸し出します。

第20回町民ゴルフ大会 参加者募集

※お問い合わせ先

町商工会 ☎662・2207

総合体育館 ☎662・2300

●期日 9月25日(日)

●場所 山形ゴルフ倶楽部(山辺町)

●参加資格 町内在住者/町内事業所勤務者/中山町をこよなく愛する方

●定員 100名(先着順)

●参加費 3000円/人

●プレー料 ▼一般(キャディなし):8500円 ▼一般(キャディ付き:1万5000円)

●申込方法 申込用紙に必要事項を記入し、7月19日(火)～8月21日(日)に参加費を添えて総合体育館に申し込んでください(4人1組での申込可)。

「早寝早起き 家族団らん 笑顔で省エネ」

夏の省エネ県民運動実施中!

県および町では、健康および経済活動の維持・向上を最優先に、生活や企業活動に無理のない範囲での、知恵と工夫を活かした自主的な省エネの取組みを広く呼びかけています。

●実施期間 6月～9月

●取組内容 7月～9月の電気使用量の平成22年度対比5%を目安とする削減

次のような節電に取り組んでみましょう ※カッコ内は1日あたりの削減率の目安

◆家族団らんによる取組み(使わない部屋の電気製品のスイッチはオフにする等)

- ・照明の点灯時間を1時間減らす。(5灯分で0.7%減)
- ・テレビを見る時間を1時間減らす。(0.5%減)
- ・エアコンの冷房時間を1時間減らす。(1.8%減)

◆その他の取組み

- ・冷蔵庫の設定温度を「強」から「中」へ変更する。(1.8%減)
- ・冷蔵庫にものを詰めすぎない。(1.3%減)
- ・エアコンの冷房設定温度を27℃から28℃にする。(0.9%減)
- ・グリーンカーテンを植える。(1.8%減)



※お問い合わせ先 住民税務課住民G ☎662-2113

中山中学校 いのちの講演会のご案内

※お申込み・お問い合わせ先
中山中学校
☎662・2129

- 日時 7月27日(水) 午前10時45分～11時45分
- 場所 中山中学校体育館
- 講師 米野涼子氏(山形警察署生活安全課調査官)
- 演題 『自分の子どもをネットの危険から守るために』
- 申込方法 電話で申し込んでください。
- その他 当日の入場口は体育館入り口です。内履きを持参してください。

ひまわりグラウンド・ゴルフ場 予約状況【7月16日～8月15日(7/1現在)】

期日	使用コース	時間帯
7/31(日)	Aコース	9:00～13:00
8/7(日)	D・E・Fコース	8:00～17:00

●全6コースのうち、上記のコースが大会などで独占して使用されますので、一般の使用ができません。
●独占使用の申請受付は使用日の1か月前で終了します。
※ご予約・お問い合わせ先
総合体育館 ☎662-2300

女性まつりに参加してみませんか

毎年2月11日に『女性まつり』を開催しています。町内の女性が力をあわせて開催する女性まつりに参加して下さる方(中山町在住または中山町を中心に活動している個人や団体の方)を募集します。

- 女性まつり会場での発表・披露
- 生産物・加工物等の販売
- フリーマーケット出店
- 創作作品等の展示または販売
- 体験コーナーでの指導・講師 など

11月号のお知らせ版で申込受付について掲載する予定です。女性まつりを盛り上げるため、皆さまのご協力をお願いします。

※お問い合わせ先
女性団体連絡協議会事務局
(中山町中央公民館内)
☎662-2355

ラジコンヘリ防除を 実施します

※お問い合わせ先
町航空防除協議会
(JAやまがた北部営農センター内)
☎662・5334

今年も水稲病害虫の防除時期となりました。中山町の良質米、安定生産を守るため、長崎地区、豊田地区の水田でラジコンヘリでの防除作業を実施します。

- 散布期間/対象病害虫/使用薬剤
- ▼7月25日(月)～29日(金) : 葉いもち、紋枯病、カメムシ類、ウンカ類、ツマゲロコバイ/アミスター
- トレボンSE
- ▼8月16日(火)～20日(土) : カメムシ類、ウンカ類/スタークル液剤

●その他 ▼10アールあたりの散布量は8倍液800mlの散布。▼散布時間は午前5時～午後5時頃(ただし、当日雨天の場合は順延)。

▼病害虫発生状況により、使用農薬を変更する場合があります。

※早朝・休日の場合の問い合わせ先
☎090・7320・4281または☎090・5842・0786

●●●その他団体等のお知らせ●●●

- ①お問い合わせ先 ②とき
- ③ところ ④内容 ⑤対象・定員
- ⑥費用 ⑦申込方法 ⑧その他

〔近隣市町のイベント耳より情報〕
☆第54回山形花笠まつり(山形市)
①山形県花笠協議会事務局(☎642・8753) ②8月5日(金)～7日(日) 午後6時～9時30分頃
③山形市十日町～本町～七日町通り
④約150団体、1万3千人の踊り手が踊る東北四大祭りの一つです。

☆スマイルプロジェクトきらりかみやま(山市)
①上山青年会議所(☎672・7721) ②7月30日(土) ③市民総合運動広場
☆湧くわくアオルトウォーキングキャンペーン
①上山市観光課(☎672・1111)、天童市商工観光課(☎654・1111)、西川町商工観光課(☎0237・74・4119)

②平成28年4月～平成29年2月 ④期間中に山市、天童市、西川町で行われるクアオルトウォーキングに3回以上参加した方の中から抽選で特産品などをプレゼント ⑧詳細は各市町村へお問い合わせください。

山形いきいき子育て 応援企業を募集しています

※お申込み・お問い合わせ先
県子育て推進部若年支援・男女共同参画課
☎630・2101

県では、女性の活躍推進や仕事と家庭の両立支援などに積極的に取り組む企業を「山形いきいき子育て応援企業」として登録・認定し、広くPRするとともに、奨励金交付などの支援を行っています(例:▼女性を管理職・役職に登用:10万円 ▼男性社員が育児休業を取得:20万円など(要件あり))。

現在、登録企業を募集しています(登録企業数:653社(3月末現在))。応募の要件、方法、支援の内容など詳細は県ホームページをご覧ください。応募用紙、パンフレット等は町政策推進課にも用意しています。

社会福祉協議会から

※お問い合わせ先
社会福祉協議会(保健福祉センター内)
☎662・4361

- 大分県被災者義援金の受け付け(について)
- 募集期間 9月30日(金)まで
- 義援金受入口座
- ▼大分銀行ソリーリン支店 普通

732631(名義 社会福祉法人 大分県共同募金会)
▼ゆうちょ銀行 00950・1・308896(名義 大分県共同募金会熊本地震大分県義援金)
※社会福祉法人大分県共同募金会 問い合わせ先(☎097・552・2371、FAX097・552・6250)

※町社会福祉協議会(山形県共同募金会中山町分会)でも義援金を受け付けます。詳しくはお問い合わせください。

【お弁当宅配ボランティアを募集します】
●内容 調理困難な高齢者世帯に、毎週火・金曜日にお弁当を宅配する。
●その他 火・金曜日どちらか一方でも結構です。自家用車で30～40分程度宅配できる方を募集します(ガソリン代37円/km支給あり)。
【無料法律相談所を開設します】
●日時 7月20日(水) 午後1時15分～3時30分頃
●場所 保健福祉センター2階研修室
●内容 財産・相続・土地・金銭・家族問題など
◆先着5組まで。事前に電話で予約してください。

【体験居合道教室参加者募集のご案内】
①原田(☎090・5599・3322) ②7月23日(土)～10月1日(土)の土曜日 午後5時～6時30分(8月13日は除く) ③町総合体育館武道場 ④小中学生から一般の方まで、体力に合わせた稽古ができる居合道を体験してみませんか。日本刀の歴史を通して、武士道精神、日本の文化に触れながら心身を鍛え集中心力を養うことができます。
⑥会費800円 ⑦会費を添えて町総合体育館へ申し込んでください。申込みは随時受け付けています。
⑧指導者:柴崎喜久夫(居合道錬士六段)、原田茂廣(居合道六段)。持ち物:サポーター(ひざ用)、木刀(無い方には木刀を貸し出します)。

10%もお得! ひまわり商品券を販売します

- 販売開始 7月24日(日)～ ※完売次第終了
- 販売場所 7月24日…中央公民館(午前10時～午後3時) 7月25日以降…町商工会(土・日曜日、祝日を除く 午前9時～午後4時)
- 内 容 1セット1万円(1,000円券×11枚) 1人10セットまで(他世帯の代理購入は原則不可)
- 利用期間 7月24日～平成29年1月16日
- ◆中山町商品券振興会加盟店はノボリとポスターが目印です
- ※お問い合わせ先 中山町商工会 ☎662-2207

町内サークル・愛好会の情報を 「お知らせ版」に掲載しませんか

★町内のサークル・愛好会等でメンバー募集やイベント等のお知らせを掲載したい場合は、①とき ②ところ ③対象 ④内容 ⑤申し込み ⑥問い合わせ先(氏名・連絡先)を記載した原稿に氏名(団体名)・住所・連絡先を記入のうえ、政策推進課地域情報Gへ持参するか郵送・電子メールでお送りください。(送付先はこの冊子の最終ページをご覧ください)

★原稿締切日 1日号は前月15日、15日号はその月の1日午後5時まで(厳守)。(締切日が閉庁日に当たる場合はその前日まで)

★紙面の都合上、内容を省略する場合があります。また、掲載原稿の校正は原則お出しません。

★営利目的、広く町民を対象としないものなど、掲載が適当でないものと町が判断したものは掲載できません。

保健カレンダー

※保健事業に関するお問い合わせ先

健康福祉課 健康づくりG ☎662-2836

事業名	日時	場所	対象者等
母子手帳交付	7/26 (火) 9:00~10:00	保健福祉センター	母子手帳を交付し健康相談を行います(この日程で妊婦さんご本人の都合の悪い方はご連絡ください)。 ●持ち物 印かん、妊娠届出書、個人番号が確認できるもの(個人番号カード、通知カード等)と本人確認できるもの(個人番号カード、運転免許証等)
育児相談会(予約制)	7/26 (火) 10:30~11:30		育児全般について、保健師または管理栄養士が相談に応じます。前日まで電話でご連絡ください。
定期健康相談	7/26 (火) 10:30~11:30		生活習慣病予防・健康診査に関する相談を行います。
乳児健診	7/27 (水) 3か月児 13:10集合 11か月児 13:00集合	保健福祉センター 検診ホール	平成27年8月・28年4月生まれの子どもと前回未受診の子ども ●持ち物 母子手帳、バスタオル、問診票、交換用おむつ(11か月児は歯ブラシも)
3歳児健診	8/3 (水) 受付時間 13:20~13:30	保健福祉センター 検診ホール	平成24年12月生まれ~平成25年2月生まれの子どもと前回未受診の子ども ●持ち物 母子手帳、問診票、尿
幼児発達相談(予約制)	8/3 (水) 午前中	保健福祉センター	ことばの発達などの相談を行います。希望する方は、7月27日(水)まで申し込んでください。
もぐもぐごっくん教室	8/5 (金) 9:30集合	保健福祉センター 2階和室	平成28年1月~3月生まれの子ども ●持ち物 母子手帳・エプロン・おんぶひも ●内容 離乳食の進め方について、お話と調理実習
乳がん・子宮頸がん・骨粗しょう症検診	8/8 (月) 受付時間 13:00~13:30 直接検診会場に行く方は、13:30までお越しください。	山形県成人病検査センター(寒河江市)	中原団地・広瀬団地・西町・南小路・三軒屋・落合・文新田・いずみで下記に該当する方 ・子宮頸がん検診 20歳以上の女性 ・乳がん検診 40歳以上の女性 ・骨粗しょう症検診 40・45・50・55・60・65・70歳の女性 ●持ち物 問診票、検診料金、国保加入者は保険証 ※送迎バス時刻 落合構造改善センター12:30、三軒屋公民館12:32、文新田生活改善センター12:40、東部地区多目的交流センター(旭町)12:45、中央公民館12:55

風しん抗体価検査・予防接種費用助成について

次世代の「先天性風しん症候群」予防のために、要件を満たす方に対して風しん抗体価検査・予防接種費用を助成します。助成を受けるためには、事前に町への申請が必要です。

- 助成対象者
風しん抗体価検査
申請日・検査日において中山町に住民票があり、次のいずれかに該当する方。ただし、過去に妊婦健診等で風しん抗体価検査を受けたことがある方、風しんに罹患した方および予防接種を2回実施した方を除きます。
(1) 妊娠を希望している21~50歳(平成28年4月1日時点)の女性(妊娠中の方および妊娠している可能性のある方を除く)
(2) 妊娠を希望している21~50歳(平成28年4月1日時点)の女性(抗体価がH1抗体換算で16を超える者、過去に風しんに罹患した者および予防接種を2回受けた者を除く)の夫および同居家族
(3) 妊婦(抗体価がH1抗体換算で16以下である者または妊婦検診結果判明前の者に限る)の夫および同居家族

- 助成額 風しん抗体価検査:全額、風しん予防接種:5,000円
- 申請方法 助成対象者であることを証明する書類等(持ち物参照)をお持ちのうえ健康福祉課健康づくりグループへ申請してください。
- 申請期間 平成28年7月15日~平成29年2月28日
- 受診期間 平成28年7月15日~平成29年3月31日
- 医療機関 服部内科胃腸科医院・安藤内科医院・秋葉医院・中山診療所

「野菜を使ったお料理教室のご案内」

- ①中山町お箸の会事務局(☎662・6620) ②7月23日(土)午後1時30分~3時30分 ③中央公民館 ④栄養講話、調理実習・試食会(オクラそうめん、オクラと豚肉のさっぱり煮、ニガウリと卵の和え物) ⑤500円(材料代として) ⑦7月19日(火)まで電話で申し込んでください。⑧持ち物:筆記用具、エプロン、三角巾、手拭き、タッパー

- ①「HAPPY COME COME」8020達成者「ワンフル」 ②地域がつながる拠点づくりフォーラム(県生涯学習文化財団学習振興部内)(☎625・6411、FAX625・6415、メールアドレス yama@gakushubunka.jp) ③遊学館第1研修室 ④基礎講演「地域課題から考える高齢者の自立と活躍」、ライブディスプレイ「地域で支え合う、高齢者の新しい居場所づくりを目指して」 ⑤課題の活動に関心のある概ね55歳以上の方。定員100名(先着順) ⑥無料 ⑦7月31日(日)まで氏名・郵便番号・住所・連絡先電話番号を明記し、はがき、FAXまたはメールで申し込んでください。

- ①テニス:中山ローンテニスクラブ(鈴木 ☎090・8254・2228)、ソフトテニス:中山テニスクラブ(鈴木 ☎090・8423・6477) ②8月20日(土)~10月8日(土)の毎週土曜日午後7時~9時 ③町民テニスコート ④ラケットの握り方からゲームまでをモットーにしたテニス教室です。親子参加歓迎です。⑤小学3年生以上のテニス初心者の方 ⑥受講料 ▼小学生:1500円 ▼高校生以上:3000円 ⑦8月14日(日)まで参加費を持参のうえ、所定の申込み用紙に必要事項を記載して、町総合体育館へ申し込んでください。⑧傷害保険等については、各個人で対応してください。持ち物:ラケット、テニスシューズ。

- ①「県防災士養成研修講座のご案内」 ②山形県危機管理課防災担当(☎630・2231) ③会場: 講習日時 ▼庄内会場(庄内総合支庁4階講堂) 1日目:10月15日(土) 午前8時30分~午後6時50分 2日目:10月16日(日) 午前9時~午後6時 ▼村山会場(山形県庁2階講堂) 1日目:10月29日(土) 午前8時30分~午後6時50分 2日目:10月30日(日) 午前9時~午後6時 ⑤2会場合わせて130名 ⑥受講料無料。ただし、防災士資格取得試験料、認証登録料および教本代として11000円が別途必要です。⑦8月15日(月)まで、在住または在勤する市町村に準備してある申請書に必要な事項を記入のうえ提出してください。⑧受講要件 ▼事前学習レポート(自宅学習)を提出すること。▼本講座の全カリキュラムを受講するとともに、防災士資格取得試験を受講し、合格した場合 は防災士認証登録をすること。▼本受講の講座までに普通救命救急講座(日本防災士機構の定める防災士試験の受講資格を満たすもの)を修了すること。

- ①「歯周疾患検診を受けましょう」 山形県後期高齢者医療広域連合では、高齢期における健康を維持し、食べる楽しみをいつまでも得られるよう、歯を失う大きな原因となっている歯周疾患の予防を目的に、歯周疾患検診事業を実施します。

- ①「狩猟免許講習会のご案内」 ①県猟友会(☎624・0382) ②8月11日(木・祝日) 午前9時~午後4時30分 ③山形ビッグワイン ④狩猟免許試験の受験に向けて、狩猟関係法令、鳥獣判別、銃・わな・網の取扱い実技を講習します。⑥受講料4000円(テキスト代含む) ⑦8月6日まで山形県猟友会または各支部へ申し込んでください。
- ①「狩猟免許試験のご案内」 ①村山総合支庁環境課(☎621・8426) ②9月9日(金) 午前9時~午後5時30分 ③村山総合支庁 ⑤県内に住所を有する方。ただし受験日当日20歳に満たない方は除く。⑧申込受付期間:8月8日(月)~25日(木)